



Mirai Translator[®]

ユーザマニュアル

2026/3/26

本マニュアルの著作権は株式会社みらい翻訳に帰属します。

株式会社みらい翻訳に事前の許可を得ない限り、本マニュアルに記載されている情報および製品の全部または一部について、転用あるいは複製することはできません。

本マニュアルの情報は利用者のみを開示するもので、第三者に対する配布に関しては株式会社みらい翻訳の承認が必要です。

はじめに

本マニュアルについて

本マニュアルの対象読者

コンピューターや Web ブラウザーに関する基本的な知識や操作方法は理解されているものとします。

Mirai Translator[®]の翻訳ツールで利用する一般ユーザ向けの機能や共通機能の使用説明を記載しています。

マニュアル上の表記

- 取り扱い上の制限・注意などの説明を以下の表記で表示しています。

重要

- 操作上の注意事項や制限事項を記載しています。トラブルを防ぐため、必ずお読みください。

メモ

- 操作の参考となることや補足説明を記載しています。お読みになることをおすすめします。
- 画面の操作説明のため、画面上に❶❷などの番号を記載しています。
- 画面上の表示項目や操作対象を [] で囲んでいます。
- 入力内容やマニュアル上の参照先を「 」で囲んでいます。
- 本マニュアル上に記載の画面は、Google Chrome の画面を使用しています。お使いの Web ブラウザーによっては表示が異なる場合があります。

関連マニュアル

名称	説明
Mirai Translator [®] 管理者マニュアル	リソース管理やユーザ管理機能の使用説明を記載しています。グループリーダーおよび管理者ユーザが対象です。
Mirai Desktop マニュアル & FAQ	デスクトップアプリの使用説明を記載しています。
Mirai Chrome Extension ユーザマニュアル	Google Chrome ブラウザー向け拡張機能の使用説明を記載しています。
Mirai Translator [®] 2段階認証機能ご利用ガイド	サインインで2段階認証をご利用いただくための方法を記載しています。

保証・免責事項

- 動作保証については、製品バージョンに対応したマニュアルに基づくこととします。古いマニュアルによって操作された場合は、動作保証の対象外となります。
- 製品の改良・変更により、製品の動作がマニュアルの記載内容と異なる場合がありますのでご了承ください。本マニュアルの内容は万全を期して作成しておりますが、万一、不審な点などお気づきのことがありましたら、ご連絡ください。

商標について

本マニュアル中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

目次

はじめに	2
本マニュアルについて	2
関連マニュアル	2
保証・免責事項	3
商標について	3
目次	4
概要	6
Mirai Translator の特徴	6
動作環境	7
おもな仕様	7
サインイン	11
初回のサインインをする	11
サインインする	13
サインアウトする	14
パスワードをリセットする	15
テキスト翻訳	16
テキスト翻訳画面	16
翻訳の設定をする	17
テキストを翻訳する	20
翻訳結果を修正して、逆翻訳で修正確認する	21
ファイル翻訳	22
ファイル翻訳画面	22
翻訳の設定をする	23
ファイルを翻訳する	26
翻訳結果を確認またはダウンロードする	29
翻訳ファイルを削除する	30

パーソナル辞書	31
パーソナル辞書画面	31
パーソナル辞書の利用.....	32
パーソナル辞書を編集する.....	33
その他の使い方	35
デスクトップアプリのダウンロードまたはマニュアルを確認する	35
Chrome 拡張機能をインストールする	36
サービスに関するお知らせを確認する	36
マニュアルやメンテナンス情報を確認する.....	36
サインインのメールアドレスを確認または変更する	37
サインインのパスワードを変更する	38
サインインの2段階認証をリセットする	38
表示言語を変更する	39
付録.....	40
用語集.....	40

概要

Mirai Translatorの特徴




Mirai Translator は、テキストやファイルの機械翻訳サービスを Web ブラウザーから利用できるクラウドサービスです。

機械翻訳の支援機能として、ユーザ辞書や翻訳メモリを活用し、翻訳の精度を向上することができます。グループリーダーまたは管理者ユーザが、これらのデータをプロファイルとしてあらかじめ登録します。一般ユーザは、翻訳時に適したプロファイルを指定することやパーソナル辞書を作成することで、高い精度の翻訳結果を得ることができます。

基本的なワークフローとユーザの役割



一般ユーザが操作する機能や共通機能については、以下の説明を参照してください。

-  サインイン (P.11)
-  テキスト翻訳 (P.16)
-  ファイル翻訳 (P.22)

🔗 パーソナル辞書 (P.31)

🔗 その他の使い方 (P.35)

メモ

- デスクトップアプリのダウンロード方法や Chrome 拡張機能のインストール方法については、「その他の使い方 (P.35)」の記載を参照してください。

グループリーダーまたは管理者ユーザが操作する機能については、関連マニュアルの「Mirai Translator® 管理者マニュアル」を参照してください。

動作環境

ご利用できる Web ブラウザーは、次のとおりです。

パソコン

- Google Chrome (Windows/macOS)
- Microsoft Edge (Windows)

スマートフォン・タブレット

- Safari (iOS/iPadOS)
- Google Chrome (Android)

重要

- スマートフォン・タブレットでは、以下に記載の機能・操作のみサポートしています。
 - サインイン (P.11)
 - テキスト翻訳 (P.16)
- お使いのスマートフォン・タブレットのデバイスやシステムバージョンによっては、機能が利用できない場合があります。デバイスメーカーがサポートしているデバイスとシステムバージョンでのご利用をおすすめします。

おもな仕様

メモ

- ご利用のプランやオプションについては、管理者ユーザに確認してください。

翻訳言語

- 日本語⇄英語または中国語（簡体字・繁体字）
- 英語⇄中国語（簡体字・繁体字）

多言語サービスをご利用の場合

- 日本語⇄言語群 1^{※1}または言語群 2^{※2}
- 英語⇄言語群 1^{※1}または言語群 2^{※2}

メモ

- ^{※1} アラビア語、イタリア語、オランダ語、スペイン語、トルコ語、ドイツ語、ノルウェー語、ハンガリー語、フランス語、ヘブライ語、ポルトガル語、ポーランド語、ミャンマー語、ロシア語
- ^{※2} 韓国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語

翻訳可能ファイル

ファイル形式	詳細
プレーンテキスト	ファイル拡張子：txt、文字コード：UTF-8（BOM 付き／なし）
Microsoft Word	ファイル拡張子：docx（Microsoft 365/Microsoft Office 2010 以降）
Microsoft Excel	ファイル拡張子：xlsx（Microsoft 365/Microsoft Office 2010 以降）
Microsoft PowerPoint	ファイル拡張子：pptx（Microsoft 365/Microsoft Office 2010 以降）
PDF（Portable Document Format）	ファイル拡張子：pdf

翻訳結果ファイルの制限事項

メモ

- ファイル翻訳についての詳細な仕様については、お問い合わせください。

Microsoft Word/Excel/PowerPoint

項目	説明
翻訳対象テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ● 翻訳対象は、本文やノートのテキスト、オブジェクトの代替テキストです。 ● 一部、翻訳対象外があります。例：ルビ、囲み文字など

項目	説明
フォントサイズ	<ul style="list-style-type: none"> 日本語を英語に翻訳時：20%縮小 中国語（簡体字・繁体字）を日本語に翻訳時：25%縮小 上記以外：変更しない
文字装飾 (Microsoft Word/PowerPoint)	<ul style="list-style-type: none"> 翻訳言語が、日本語⇔英語または中国語（簡体字・繁体字）の場合、可能な限り文字装飾を保持します。 例：文字色、太字、取り消し線、イタリック、下線、上付き・下付き文字など <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ただし、同じ文章に複数の文字装飾がある場合、一部の文字装飾が保持されない可能性があります。 その他の翻訳言語では、一部の文字装飾のみ保持されます。 例：句読点などで区切られた文章全体に設定されている文字装飾 <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章中の一部に設定されている文字装飾は保持されませんが、ハイパーリンクと脚注については、文末にリンクが設定されます。ただし、脚注のリンクが設定されるのは Microsoft Word のみです。
文字装飾 (Microsoft Excel)	文字装飾は保持されません。
セキュリティ制限付きのファイル	<p>パスワードなどのセキュリティ制限が設定されたファイルは、翻訳できない場合があります。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ファイルのセキュリティ制限を解除してからお試しください。

PDF

項目	説明
翻訳対象テキスト	<ul style="list-style-type: none"> テキストデータがないファイルについては、画像データからテキストの読み取りを試みます。このため、ほかのファイル形式と比べて、レイアウトや翻訳精度の維持が難しい場合があります。 PDF に含まれるデータによっては翻訳できない場合があります。
出力ファイル形式	翻訳前の設定で Microsoft Word または PowerPoint を指定

翻訳エンジン

- みらい翻訳ニューラル機械翻訳エンジン

サインイン

Mirai Translator にアクセスする手順を説明します。

- ➡ 初回のサインインをする (P.11)
- ➡ サインインする (P.13)
- ➡ サインアウトする (P.14)

サインインのパスワードを忘れた場合や、ロックされたアカウントをリセットしたい場合は、以下を参照してください。

- ➡ パスワードをリセットする (P.15)

初回のサインインをする

初回のサインイン時に、新しいパスワードを設定します。

重要

- 新しいパスワードは以下の条件を満たす必要があります。
 - 初期パスワードと異なること
 - 大文字英字、小文字英字および数字をそれぞれ 1 つ以上含めること
 - 8 文字以上 256 文字以内
 - 任意で以下の記号を利用できます。
^ \$ * . [] { } () ? " ! @ # % & / , > < ¥ ' : ; | _ ~ ` = + -
 - 空白文字をパスワードの先頭と末尾に入れることはできません。

1. サインイン URL にアクセスします。

メモ

- サインイン URL と初期パスワードは、アカウント登録完了の通知メールに記載されています。

- メールアドレスとパスワードを入力して、[サインイン] をクリックします。



- 2段階認証画面が表示された場合は、認証の操作をします。



メモ

- 2段階認証についての詳しい説明や手順は、関連マニュアルの「Mirai Translator® 2段階認証機能ご利用ガイド」を参照してください。

4. ①で初期パスワードと②で設定したいパスワードを入力して、[パスワード設定] をクリックします。



5. [OK] をクリックします。

サインイン画面が表示されます。「サインインする (P.13)」に進みます。

サインインする

1. サインイン URL にアクセスします。

メモ

- サインイン URL は、アカウント登録完了の通知メールに記載されています。

2. メールアドレスとパスワードを入力して、[サインイン] をクリックします。



- 2段階認証コード入力画面が表示された場合は、認証アプリに表示される認証コードを入力します。



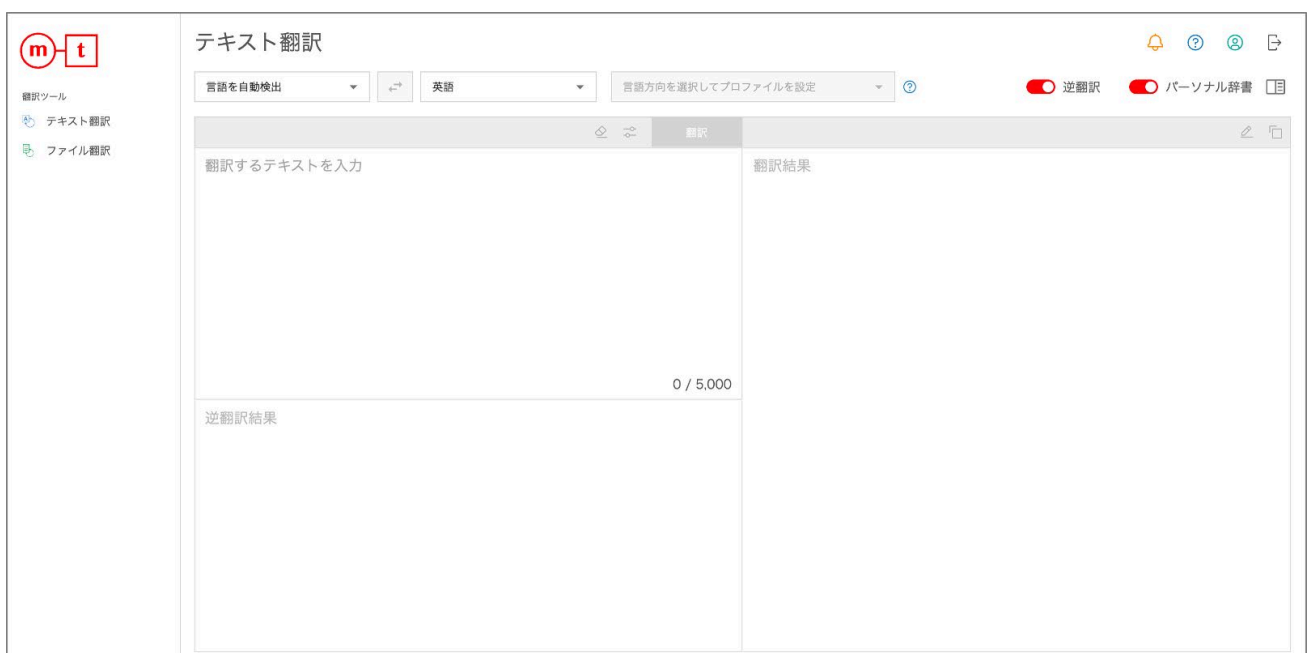
2段階認証

サインインを続行するには、認証コードを入力して認証ボタンをクリックします。

認証コード

サインインへ戻る 認証

サインインに成功すると、初期画面が表示されます。



テキスト翻訳

言語を自動検出 英語 言語方向を選択してプロフィールを設定

逆翻訳 パーソナル辞書

翻訳するテキストを入力

翻訳結果

0 / 5,000

逆翻訳結果

サインアウトする

- （サインアウト）をクリックします。



（サインアウト）

パスワードをリセットする

1. サインイン URL にアクセスします。
2. [パスワードを忘れた方はこちら] をクリックします。



3. メールアドレスを入力して、[メール送信] をクリックします。



4. パスワード再発行の通知メールが届いたら、メールに記載の URL を開きます。
5. 新しいパスワードの通知メールが届いたら、メールに記載のパスワードでサインインします。

➡ 初回のサインインをする (P.11)

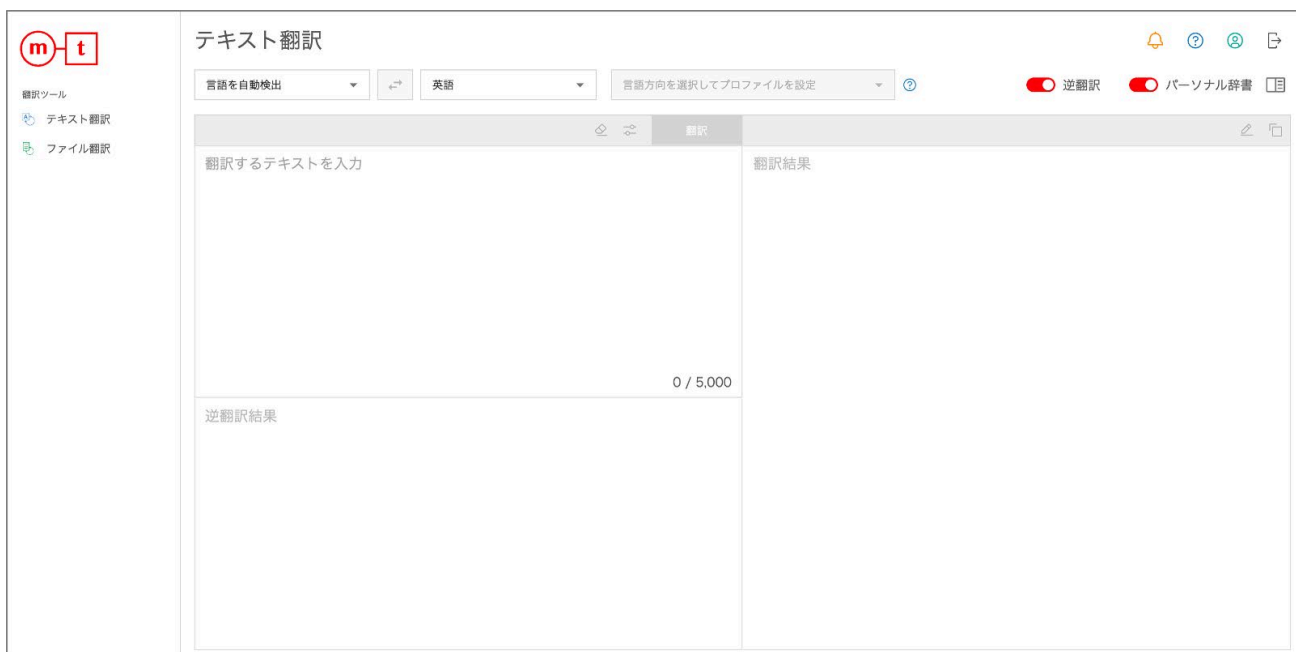
テキスト翻訳

テキスト翻訳とは、翻訳したい文章を画面上に入力し、その翻訳結果も同じ画面上に表示できる機能です。

また、翻訳結果を原文言語に翻訳し直す逆翻訳機能を使うことで、翻訳結果が意図した内容かどうかの参考にすることができます。画面上で翻訳結果の文章を修正する場合にも、同様の確認ができます。

テキスト翻訳画面

1. 「翻訳ツール」メニューの「テキスト翻訳」をクリックします。



- ➡ 翻訳の設定をする (P.17)
- ➡ テキストを翻訳する (P.20)
- ➡ 翻訳結果を修正して、逆翻訳で修正確認する (P.21)


翻訳の設定をする

1. ①に翻訳したい文章を入力して、②で自動検出された原文言語が正しいかどうかを確認します。

原文言語が自動検出されなかった場合は、手動で原文言語を選択してください。

The screenshot shows the 'テキスト翻訳' (Text Translation) interface. At the top, there are controls for source and target languages, a profile dropdown, and toggle switches for '逆翻訳' (Reverse Translation) and 'パーソナル辞書' (Personal Dictionary). The source language is set to '英語 (自動検出)' (English (Auto-detect)), which is marked with a circled '2'. The target language is '日本語' (Japanese). The profile is 'Default Profile EN -> JA'. The input field contains 'Good Morning. Good Evening.' and is marked with a circled '1'. The output field is labeled '翻訳結果' (Translation Result).


メモ

- 入力できる文字数は、最大 5,000 文字です。
-  (クリア) をクリックすると、入力した文章をすべて削除できます。

2. ①で訳文言語を指定します。

The screenshot shows the 'テキスト翻訳' (Text Translation) interface. The source language is '英語 (自動検出)' (English (Auto-detect)). The target language dropdown is set to '日本語' (Japanese), which is marked with a circled '1'. The profile is 'Default Profile EN -> JA'. The '逆翻訳' (Reverse Translation) and 'パーソナル辞書' (Personal Dictionary) toggle switches are visible.

メモ

-  をクリックすると、言語が入れ替わります。

ただし、原文言語で [言語を自動検出] が選択されている場合は言語が入れ替わりません。原文言語を選択するか、[翻訳するテキストを入力] に原文を入力して、事前に原文言語を指定してください。

3. ①でプロファイルを指定します。

The screenshot shows the 'テキスト翻訳' (Text Translation) interface. The source language is '英語 (自動検出)' (English (Auto-detect)) and the target language is '日本語' (Japanese). The profile dropdown is set to 'Default Profile EN -> JA', which is marked with a circled '1'. The '逆翻訳' (Reverse Translation) and 'パーソナル辞書' (Personal Dictionary) toggle switches are visible.

重要

- 原文言語または訳文言語を変更すると、プロファイルが初期選択に戻ります。プロファイルを指定し直してください。
- 原文言語で [言語を自動検出] が選択されている場合はプロファイルを指定できません。原文言語を選択するか、[翻訳するテキストを入力] に原文を入力して、事前に原文言語を指定してください。

メモ

- 指定するプロファイルはグループリーダーまたは管理者ユーザに確認してください。
- [Default Profile] は、ビジネスコミュニケーション・テクニカル文書などの翻訳に適した汎用のプロファイルです。

- 法務・財務モデルオプションをご利用の場合は、[Legal & Financial]（日本国内会計基準に対応）または [Legal & Financial (IFRS)]（国際会計基準に対応）を指定できます。契約書・規定など法務関連文書や、決算短信・アニュアルレポートなど財務関連文書の翻訳に適したプロファイルです。
- ワード数定額プランをご利用の場合は、[Patent] を指定できます。特許文書翻訳に適したプロファイルです。

4. 必要に応じて、[逆翻訳] を （有効）にします。



メモ

- 逆翻訳とは、翻訳と同時に翻訳結果を原文言語に翻訳し直す機能です。翻訳結果が意図した内容かどうかの参考にすることができます。逆翻訳の翻訳結果は、[逆翻訳結果] に表示されます。

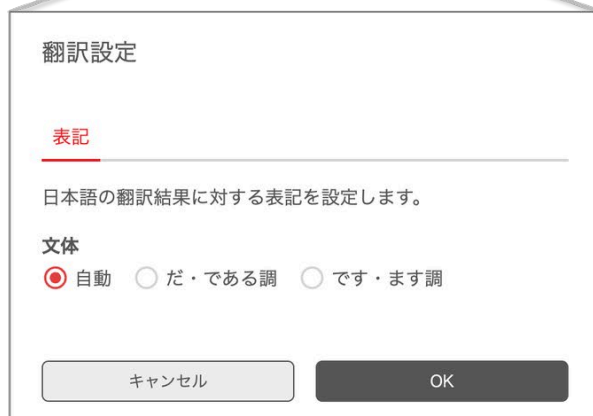
5. 必要に応じて、[パーソナル辞書] を （有効）にします。



メモ

- パーソナル辞書とは、サインインしているユーザ固有の辞書で、製品名や専門用語などの固有名詞の対訳をあらかじめ登録することで、辞書を使った翻訳ができる機能です。パーソナル辞書の詳細や編集方法については「パーソナル辞書 (P.31)」の記載を参照してください。
- 管理者ユーザがパーソナル辞書を無効にしている場合は利用できません。

6. 訳文言語で日本語を指定した場合、①の （翻訳設定）をクリックし、日本語の表記を指定して [OK] をクリックします。



メモ

- 韓国語、タイ語、ベトナム語またはインドネシア語から日本語に翻訳する場合は、表記を指定できません。
- 一度指定した設定は保存されますので、翻訳前に確認してください。
- [自動] を指定すると、プロファイルで設定されている翻訳モデルに応じた表記になります。また、表記が混在することがあります。
- プロファイルに含まれているユーザ辞書や翻訳メモリの表記が優先されますので、表記が混在することがあります。

テキストを翻訳する

1. [翻訳] をクリックします。

重要

- 翻訳中に、画面を移動したり、再読み込みしたりすると、翻訳の利用履歴に残りますが、その翻訳結果を表示することはできませんのでご注意ください。
- 原文言語で [言語を自動検出] が指定されていて、入力された原文から言語を検出できなかった場合は、翻訳を実行できません。手動で原文言語を指定してください。

メモ

- ワード数定額プランをご利用の場合は、確認画面が表示されますので内容を確認して [OK] をクリックしてください。
- 翻訳したい文章を入力中に以下のショートカットキーを押すことで、翻訳を実行することもできます。
Windows の場合 : Ctrl+Enter、macOS の場合 : ⌘command+return (enter)

①に翻訳結果が表示されます。

◇ ⇄ 翻訳	✎ □
Good Morning. Good Evening. 27/5,000	おはようございます。 こんばんは。 ①

メモ

- □ (コピー) をクリックすると、翻訳結果をコピーできます。

翻訳結果を修正して、逆翻訳で修正確認する


1. [逆翻訳] を  (有効) にします。

テキスト翻訳 🔔 ? 👤 📄

英語 (自動検出) ↔ 日本語 Default Profile EN -> JA 🔴 逆翻訳 🔴 パーソナル辞書 📄

2. **①**の  (編集) をクリックします。

🔍 🔄 翻訳	✎ 📄
Good Morning. Good Evening. <div style="text-align: right; font-size: small;">27/5,000</div>	おはようございます。 こんばんは。 <div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">①</div>


3. **①**の翻訳結果を編集して、**②**の  (編集完了) をクリックします。

🔍 🔄 翻訳	✕ 📄
Good Morning. Good Evening. <div style="text-align: right; font-size: small;">27/5,000</div>	おはよう。 こんばんは。 <div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">①</div> <div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">②</div>

重要

- 翻訳中に、画面を移動したり、再読み込みしたりすると、翻訳の利用履歴に残りますが、その翻訳結果を表示することはできませんのでご注意ください。

メモ

-  (キャンセル) をクリックすると、変更前に戻ります。
- ワード数定額プランをご利用の場合は、確認画面が表示されますので内容を確認して [OK] をクリックしてください。

- ③**に逆翻訳の結果が表示されます。

🔍 🔄 翻訳	✎ 📄
Good Morning. Good Evening. <div style="text-align: right; font-size: small;">27/5,000</div>	おはよう。 こんばんは。
Good morning Good evening. <div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">③</div>	

ファイル翻訳

ファイル翻訳とは、翻訳したいファイルを画面上でアップロードし、翻訳されたファイルをダウンロードできる機能です。

翻訳できるファイルの形式や制限事項については、以下を参照してください。

- ➡ 翻訳可能ファイル (P.8)
- ➡ 翻訳結果ファイルの制限事項 (P.8)

ファイル翻訳画面

1. [翻訳ツール] メニューの [ファイル翻訳] をクリックします。



- ➡ 翻訳の設定をする (P.23)
- ➡ ファイルを翻訳する (P.26)
- ➡ 翻訳結果を確認またはダウンロードする (P.29)
- ➡ 翻訳ファイルを削除する (P.30)

翻訳の設定をする

1. ①で原文言語、②で訳文言語を指定します。

メモ

- ↔ をクリックすると、言語が入れ替わります。

2. ①でプロファイルを指定します。

重要

- 原文言語または訳文言語を変更すると、プロファイルが初期選択に戻ります。プロファイルを指定し直してください。

メモ

- 指定するプロファイルはグループリーダーまたは管理者ユーザに確認してください。
- [Default Profile] は、ビジネスコミュニケーション・テクニカル文書などの翻訳に適した汎用のプロファイルです。
- 法務・財務モデルオプションをご利用の場合は、[Legal & Financial]（日本国内会計基準に対応）または [Legal & Financial (IFRS)]（国際会計基準に対応）を指定できます。契約書・規定など法務関連文書や、決算短信・アニュアルレポートなど財務関連文書の翻訳に適したプロファイルです。
- ワード数定額プランをご利用の場合は、[Patent] を指定できます。特許文書翻訳に適したプロファイルです。

3. 必要に応じて、[事前確認] を （有効）にします。


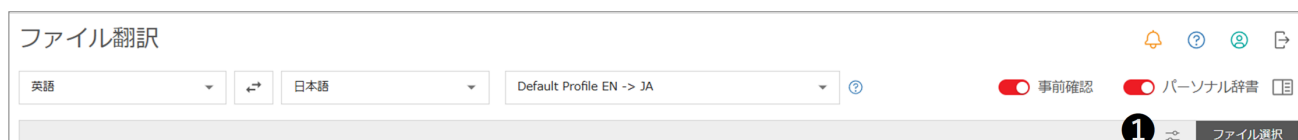
メモ

- ワード数定額プランをご利用の場合、[事前確認] は表示されません。
- [事前確認] を有効にしておくと、翻訳したいファイルをアップロードするときに翻訳の設定と対象ファイルを確認できる画面が表示されます。

4. 必要に応じて、[パーソナル辞書] を （有効）にします。

メモ

- パーソナル辞書とは、サインインしているユーザ固有の辞書で、製品名や専門用語などの固有名詞の対訳をあらかじめ登録することで、辞書を使った翻訳ができる機能です。パーソナル辞書の詳細や編集方法については「パーソナル辞書 (P.31)」の記載を参照してください。
- 管理者ユーザがパーソナル辞書を無効にしている場合は利用できません。

5. ①の  (翻訳設定) をクリックして、翻訳設定の詳細を設定します。

設定の内容は以下を参照してください。

- ➡ 日本語表記 (訳文言語が日本語の場合) (P.24)
- ➡ 翻訳結果ファイルの形式 (翻訳ファイルが PDF の場合) (P.25)

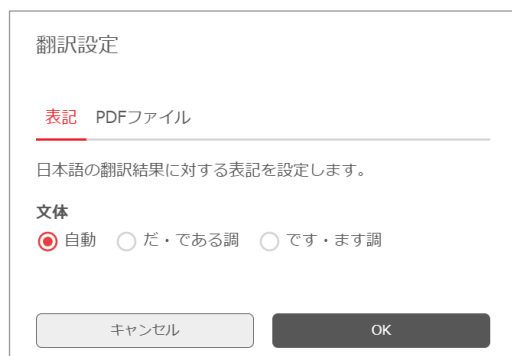
重要

- 一度指定した設定は保存されますので、翻訳前に確認してください。

日本語表記 (訳文言語が日本語の場合)

訳文言語で日本語を指定した場合に、日本語の表記を設定できます。

[表記] で日本語の表記を指定して [OK] をクリックします。

**メモ**

- 韓国語、タイ語、ベトナム語またはインドネシア語から日本語に翻訳する場合は、表記を指定できません。
- [自動] を指定すると、プロファイルで設定されている翻訳モデルに応じた表記になります。また、表記が混在することがあります。
- プロファイルに含まれているユーザ辞書や翻訳メモリの表記が優先されますので、表記が混在することがあります。

翻訳結果ファイルの形式（翻訳ファイルがPDFの場合）

翻訳したいファイルが PDF の場合に、翻訳結果ファイルの形式とレイアウトを指定できます。

[PDF ファイル] で翻訳結果ファイルの形式とレイアウトを指定して [OK] をクリックします。

翻訳設定

表記 PDFファイル

翻訳結果のファイル形式とレイアウトを設定します。

ファイル形式

Word (.docx) PowerPoint (.pptx)

レイアウト

翻訳優先
画像内の文字も翻訳されます。レイアウトが崩れる場合があります

レイアウト優先
レイアウトを崩さず翻訳します。画像内の文字は翻訳されません



キャンセル OK

重要

- [事前確認]が無効の場合、翻訳結果ファイル形式の設定を「ファイルを翻訳する (P.26)」の手順を操作する前にしてください。翻訳したいファイルをアップロードしたあとに設定するなど、手順の途中で設定しても反映されませんのでご注意ください。

ファイルを翻訳する

メモ

- アップロードできるファイル数は、翻訳前と翻訳済みのファイルを合わせて最大 20 ファイルです。20 ファイルを超えるとアップロードできませんので、「翻訳ファイルを削除する (P.30)」の手順で不要なファイルを削除してください。
- 一度に多くのファイルをアップロードすると、翻訳処理の混雑時に翻訳が失敗することがあります。しばらく時間を置いてから、ページを再読み込みするか、再度操作してください。

1. コンピューター上の翻訳したいファイルを、①の [ファイル選択] をクリックして表示されるダイアログで指定するか、②にドロップします。



メモ

- 複数のファイルを指定する場合は、②にファイルをドロップしてください。

重要

- 指定できるファイルのサイズは、ひとつあたり最大 100MB です。
- 翻訳できるファイルのワード数は、ひとつあたり最大 300 万ワードです。
- 一度に指定できるファイル数は、最大 20 ファイルです。

2. [事前確認] が有効の場合、翻訳の設定と対象ファイルの確認画面が表示されるので、必要に応じて内容を変更して [翻訳] をクリックします。

翻訳設定を確認して翻訳を実行してください

翻訳言語方向

英語 ↔ 日本語

翻訳プロファイル

Default Profile JA -> EN

文体

自動 です・ます調 だ・である調

アップロードしたファイル

01_BrandBook.pdf ⓧ

1 / 20 files

PDFファイルのファイル形式とレイアウトを設定します

ファイル形式

Word (.docx) PowerPoint (.pptx)

レイアウト

翻訳優先

画像内の文字も翻訳されます。レイアウトが崩れる場合があります



レイアウト優先

レイアウトを崩さず翻訳します。画像内の文字は翻訳されません



キャンセル
翻訳

① [翻訳言語方向]、[プロファイル]、[文体]

翻訳言語とプロファイルと文体（訳文言語が日本語の場合）を必要に応じて変更します。

② [アップロードしたファイル]

アップロードしたファイルの一覧が表示されます。

⚠️（翻訳済みのファイル名）の表示があるファイルは、翻訳結果一覧に表示されていてダウンロードできる翻訳済みのファイル名と一致しています。前回の翻訳以降にファイルの内容を変更していない場合など、翻訳から除外するには ⓧ をクリックします。

③ [PDF ファイルのファイル形式とレイアウト]



翻訳したいファイルが PDF の場合に、翻訳結果ファイルの形式とレイアウトを必要に応じて変更します。

3. 翻訳一覧にアップロードしたファイルが追加されるので、各ファイルの [ステータス] の表示を確認します。

ファイル名	言語 / プロファイル	ファイル形式	ワード数	ステータス
 翻訳1.txt 2024-12-04 14:11 アップロード 2024-12-04 14:11 翻訳完了	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	テキストファイル	4 words	 
 ユーザマニュアル_Ver.22SM502-07.pdf 2024-12-04 13:53 アップロード 2024-12-04 14:02 翻訳完了	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	Word (.docx) レイアウト優先	12,538 words	 


2 / 20 files

メモ

- ご利用のプランによって操作手順が異なります。
- 翻訳実行中に、 (キャンセル) をクリックすると、実行を取り消します。
-  (削除) をクリックすると、指定したファイルを削除できます。

[ステータス] が [ダウンロード] の場合は、これで手順が完了です。

[ステータス] が [翻訳結果確認] の場合、または翻訳結果ファイルのダウンロード手順は、以下の記載を参照してください。

 [翻訳結果を確認またはダウンロードする \(P.29\)](#)

翻訳結果を確認またはダウンロードする

翻訳一覧に表示されているファイルの [ステータス] を確認して、以下の操作をします。

- ➡ [ステータス] が [ダウンロード] の場合 (P.29)
- ➡ [ステータス] が [翻訳結果確認] の場合 (P.29)


[ステータス] が [ダウンロード] の場合

1. 翻訳一覧からダウンロードしたい翻訳ファイルの [ダウンロード] をクリックします。

ファイル名	言語 / プロファイル	ファイル形式	ワード数	ステータス
翻訳1.txt <small>2024-12-04 14:11 アップロード 2024-12-04 14:11 翻訳完了</small>	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	テキストファイル	4 words	ダウンロード 
ユーザマニュアル_Ver.22SM502-07.pdf <small>2024-12-04 13:53 アップロード 2024-12-04 14:02 翻訳完了</small>	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	Word (.docx) レイアウト優先	12,538 words	ダウンロード 

2 / 20 files

メモ

-  (削除) をクリックすると、指定したファイルを削除できます。

2. 翻訳されたファイルがダウンロードされるので、内容を確認します。

[ステータス] が [翻訳結果確認] の場合

1. 翻訳一覧から、翻訳したいファイルの [翻訳結果確認] をクリックします。

ファイル名	言語 / プロファイル	ファイル形式	ワード数	ステータス
翻訳1.txt <small>2024-12-04 14:11 アップロード 2024-12-04 14:11 翻訳完了</small>	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	テキストファイル	4 words	翻訳結果確認 
ユーザマニュアル_Ver.22SM502-07.pdf <small>2024-12-04 13:53 アップロード 2024-12-04 14:02 翻訳完了</small>	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	Word (.docx) レイアウト優先	12,538 words	翻訳結果確認 

2 / 20 files

メモ

- ワード数定額プランでご利用の場合のみ、[翻訳結果確認] が表示されます。

2. 表示内容を確認して、[翻訳結果ファイルダウンロード] をクリックします。

翻訳結果確認

翻訳対象の原文と翻訳結果の訳文を表示します。ダウンロード時、原文ワード数が累積翻訳ワード数に加算されますので、**翻訳結果の内容と併せて原文ワード数をご確認の上ダウンロードを行ってください。**

キャンセル ダウンロード

ファイル名	言語	プロファイル	ワード数
翻訳1..txt 2026-03-13 17:10 アップロード	英語 → 日本語	Default Profile EN -> JA	4 words

原文	訳文
1 Good Morning.	おはようございます。
2 Good Evening.	こんばんは。

メモ

- 原文と訳文の表示は、先頭から最大 100 件までが表示されます。表示の順序は、ファイルの種類や内容により、アプリケーション画面上的表示と異なる場合があります。たとえば、Microsoft PowerPoint ファイルは、スライドマスタも翻訳されるため、画面表示とは異なる順で表示される可能性があります。

3. 翻訳されたファイルがダウンロードされるので、内容を確認します。

翻訳ファイルを削除する

1. 削除したい翻訳ファイルで①の  (削除) をクリックします。

ファイル翻訳

日本語 英語 Default Profile JA -> EN 事前確認 パーソナル辞書

翻訳するファイルをドラッグ&ドロップしてください


ファイル名	言語 / プロファイル	ファイル形式	ワード数	ステータス
翻訳1.txt 2024-12-04 14:11 アップロード 2024-12-04 14:11 翻訳完了	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	テキストファイル	4 words	ダウンロード 
ユーザマニュアル_Ver.22SM502-07.pdf 2024-12-04 13:53 アップロード 2024-12-04 14:02 翻訳完了	日本語 → 英語 Default Profile JA -> EN	Word (.docx) レイアウト優先	12,538 words	ダウンロード 

2 / 20 files

パーソナル辞書

パーソナル辞書とは、製品名や専門用語などの固有名詞の対訳をあらかじめ登録することで、テキスト翻訳やファイル翻訳で辞書を使った翻訳ができる機能です。


パーソナル辞書はユーザ固有の辞書です。グループリーダーや管理者ユーザから連絡されたプロファイルに含まれるユーザ辞書と同時に利用することができます。詳細は以下の記事を参照してください。

 [パーソナル辞書の利用 \(P.32\)](#)


メモ

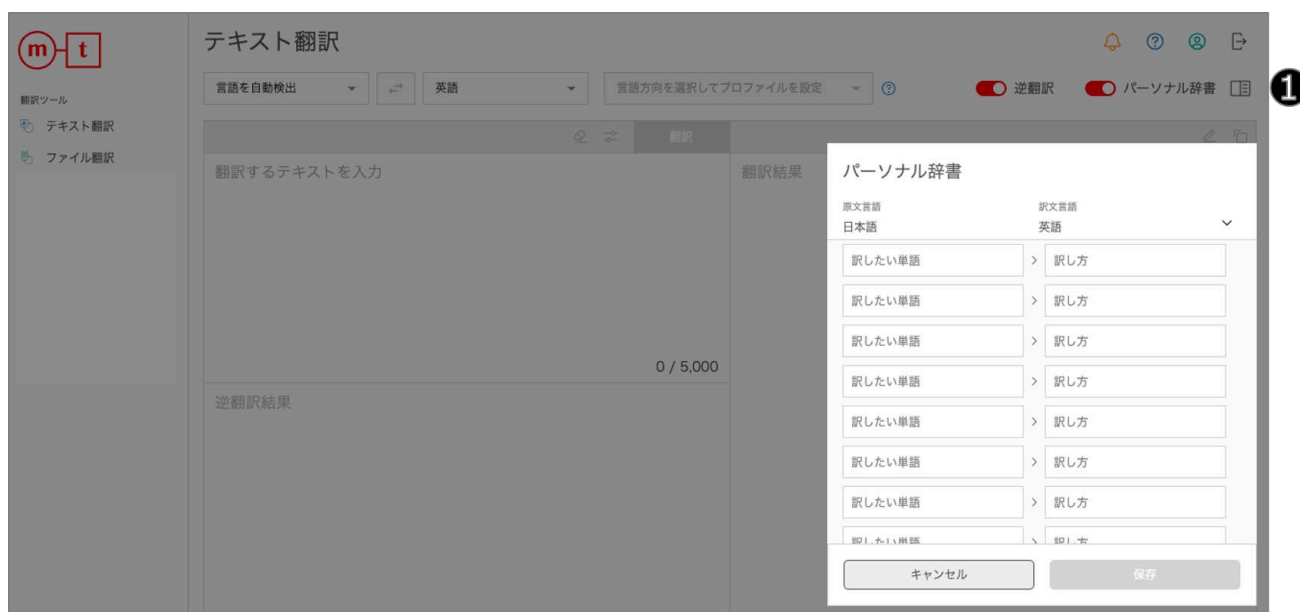
- 管理者ユーザがパーソナル辞書を無効にしている場合は利用できません。


パーソナル辞書画面


1. [翻訳ツール] メニューの [テキスト翻訳] または [ファイル翻訳] をクリックします。
2. [パーソナル辞書] を  (有効) にします。



3. **1**の  (パーソナル辞書) をクリックします。



 [パーソナル辞書の利用 \(P.32\)](#)

 [パーソナル辞書を編集する \(P.33\)](#)

パーソナル辞書の利用

パーソナル辞書は、ユーザ辞書と同じで翻訳に反映したい固有名詞や専門用語を辞書として登録します。名詞のみ登録できます。

ユーザ辞書は組織内で活用できる辞書なので、どのユーザが翻訳しても同じ表現にしたい場合に効果的です。一方、パーソナル辞書は各ユーザで辞書を作成するため、組織で管理しない、個人でよく使う用語の翻訳に役立ちます。翻訳の目的に応じて、ご利用ください。

対応言語

対応している翻訳言語は、日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）の組み合わせのみです。その他の翻訳言語では利用できません。

登録件数

翻訳言語ごとに 100 件まで登録できます。

- 例：日本語→英語で 100 件まで、英語→日本語で 100 件まで

注意事項

- パーソナル辞書とユーザ辞書の登録項目が翻訳結果に反映されるとき優先順位は、以下のとおりです。
 - 翻訳文と一致した登録項目が辞書の先頭に近い
 - 翻訳文と一致する文字数が多い登録項目
- パーソナル辞書とユーザ辞書で、同じ原文に対して異なる訳文がそれぞれに登録されていた場合、基本的にパーソナル辞書が優先されます。
- ただし、以下の場合はユーザ辞書がパーソナル辞書より優先されます。
 - ユーザ辞書の登録項目がパーソナル辞書の登録項目よりも翻訳文中で先に出現する場合
 - ユーザ辞書の登録項目の文字数がパーソナル辞書の登録項目の文字数よりも多い場合
- 組織全体または部門で使用するユーザ辞書がある場合や指定のプロファイルがある場合は、パーソナル辞書の登録項目がユーザ辞書に登録されているかどうかを確認してからご利用ください。
- 以下の条件を満たす場合は翻訳メモリが優先されます。
 - 翻訳メモリの登録項目が原文と完全一致している
 - パーソナル辞書の登録項目が翻訳メモリの登録項目と部分一致している

パーソナル辞書を編集する

1. ①の▼をクリックして、②で翻訳言語を指定します。

メモ

- 指定できる翻訳言語は、日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）の組み合わせのみです。その他の翻訳言語では利用できません。

2. パーソナル辞書を編集します。

- ➡ 対訳を追加または変更する (P.33)
- ➡ 対訳を削除する (P.34)

対訳を追加または変更する

1. ① [訳したい単語] に原文、② [訳し方] に訳文を入力します。

2. [保存] をクリックします。

重要

- 自動保存はされないため、編集を終えたら必ず変更を保存してください。

メモ

- 同一の原文を複数追加することはできません。
- 指定した翻訳言語ごとに 100 件まで追加できます。
- 入力できる文字数は最大 100 文字です。
- タブと改行文字は入力できません。その他の制御文字は入力しても削除されます。


対訳を削除する

1. 削除したい対訳の (削除) をクリックします。

パーソナル辞書

原文言語	訳文言語	🔒
英語	日本語	
apple	りんご	
orange	みかん	
banana	バナナ	
訳したい単語	訳し方	
訳したい単語	訳し方	
訳したい単語	訳し方	
訳したい単語	訳し方	
訳したい単語	訳し方	
訳したい単語	訳し方	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> キャンセル 保存 </div>		

メモ

- 削除対象はグレー表示になります。  (取り消し) をクリックすると、削除対象を取り消しできます。

2. [保存] をクリックします。

重要

- 自動保存はされないため、編集を終えたら必ず変更を保存してください。

その他の使い方

- ➡ デスクトップアプリのダウンロードまたはマニュアルを確認する (P.35)
- ➡ Chrome 拡張機能をインストールする (P.36)
- ➡ サービスに関するお知らせを確認する (P.36)
- ➡ マニュアルやメンテナンス情報を確認する (P.36)
- ➡ サインインのメールアドレスを確認または変更する (P.37)
- ➡ サインインのパスワードを変更する (P.38)
- ➡ サインインの2段階認証をリセットする (P.38)
- ➡ 表示言語を変更する (P.39)

デスクトップアプリのダウンロードまたはマニュアルを確認する

メモ

- 管理者ユーザがデスクトップアプリを無効にしている場合は利用できません。

1. [拡張機能] メニューの [デスクトップアプリ] をクリックします。



2. お使いのコンピューターのOSに応じて [Windows 用] または [macOS 用] をクリックして、インストーラーをダウンロードします。

メモ

- [サポート] でデスクトップアプリのマニュアルを参照できます。デスクトップアプリの詳しい説明や手順が記載されています。
- Microsoft Edge をお使いの場合、インストーラーのダウンロード時に「Mirai Desktop Setup.exe は一般的にダウンロードされていません」というメッセージが表示されることがあります。この場合は以下の手順で操作します。
 - (1) メッセージを右クリックしてから [保存] をクリックします。
 - (2) [詳細表示] をクリックしてから [保持する] をクリックします。ダウンロードが開始されます。

Chrome拡張機能をインストールする

メモ

- 管理者ユーザが Chrome 拡張機能を無効にしている場合は利用できません。

1. [拡張機能] メニューの [Chrome 拡張機能] をクリックします。



Chrome ウェブストア（外部サイト）にある、みらい翻訳の Chrome 拡張機能ページが開きます。

2. [Chrome に追加] をクリックして、Chrome 拡張機能をインストールします。

メモ

- ウェブストアの [概要] で Chrome 拡張機能のマニュアルを参照できます。Chrome 拡張機能の詳しい説明や手順が記載されています。

サービスに関するお知らせを確認する

1. 新しいお知らせがある場合、🔔 に通知バッジ（例：1）で件数が表示されるので、🔔 をクリックします。



お知らせの内容が表示されます。

メモ

- 公開期限が過ぎたお知らせは表示されません。


マニュアルやメンテナンス情報を確認する

1. ? (ヘルプ) をクリックします。



2. 目的に応じて、内容を確認します。

サインインのメールアドレスを確認または変更する

1.  (アカウント設定) をクリックします。



2. メールアドレスを確認または変更します。



メモ

- 一般ユーザまたはグループリーダーは、この画面でメールアドレスを変更することはできません。変更したい場合は、管理者ユーザに依頼してください。
- 管理者ユーザでサインインしている場合は、[新しいメールアドレス] を入力して、[変更を保存] をクリックすると、アカウントのメールアドレスを変更できます。新しいメールアドレスには、サインイン情報のメールは送信されないため、必要に応じて手動でサインイン情報を連絡してください。


サインインのパスワードを変更する

重要

- 新しいパスワードは以下の条件を満たす必要があります。
 - 現在のパスワードと異なること
 - 大文字英字、小文字英字および数字をそれぞれ1つ以上含めること
 - 8文字以上256文字以内
 - 任意で以下の記号を利用できます。
`^ $ * . [] { } () ? " ! @ # % & / , > < ¥ ' : ; | _ ~ ` = + -`
 - 空白文字をパスワードの先頭と末尾に入れることはできません。

メモ

- SAML 接続オプションをご利用の場合は、パスワードの変更ができません。

1.  (アカウント設定) をクリックします。



2. [パスワード] をクリックします。




3. 現在のパスワードと新しいパスワードを入力して、[変更を保存] をクリックします。
4. [OK] をクリックします。

サインインの2段階認証をリセットする

メモ

- 2段階認証を利用していない場合は、操作できません。
- 2段階認証アプリやデバイスを変更する前に、このリセット手順を行う必要があります。

1.  (アカウント設定) をクリックします。




2. [2段階認証] をクリックします。



3. [リセット] をクリックします。
4. 確認項目にチェックマークを付けて、[実行] をクリックします。
5. [OK] をクリックします。

表示言語を変更する

1.  (アカウント設定) をクリックします。



2. [表示言語] をクリックします。



3. 設定したい表示言語をクリックします。

付録

用語集

用語	説明
原文	翻訳元の言語のテキストまたはファイルに含まれる文章のこと
訳文	翻訳先の言語のテキストまたはファイルに含まれる文章のこと
2段階認証	メールアドレスとパスワードの認証に加えて、ワンタイムパスワード（認証コード）認証を行うことで、より安全にサービスを利用できる仕組みを指します。
認証アプリ	2段階認証の認証コードを発行するアプリケーションのこと
認証コード	2段階認証で入力するワンタイムパスワードを指します。認証アプリで6桁の数字が発行され、一定時間経つと値が変更されます。
ユーザ辞書	翻訳に反映したい固有名詞や専門用語を、辞書データとして登録する機能を指します。一般ユーザは辞書データを作成できません。
翻訳メモリ	翻訳済みの原文と訳文のセットを蓄積したデータのことです。 翻訳メモリに含まれる同一の原文が翻訳中に出現したときに、その訳文が翻訳結果に反映されます。一般ユーザは翻訳メモリを作成できません。
パーソナル辞書	翻訳に反映したい固有名詞や専門用語を、個人使用向け辞書データとして登録する機能を指します。管理者が全ユーザの使用可否を設定します。
プロファイル	ユーザ辞書や翻訳メモリを翻訳時に利用できるように登録しておく仕組みのことです。一般ユーザはプロファイルを作成できません。

変更履歴

版	日付	変更箇所	変更内容
1	2021/2/24	–	<ul style="list-style-type: none"> ● PDF 版ユーザマニュアル 初版
2	2021/6/15	P.8 翻訳結果ファイルの制限事項 文字装飾 セキュリティー制限付きのファイル P.11 サインイン P.22 ファイルを翻訳する	<ul style="list-style-type: none"> ● 翻訳可能ファイルの記述を変更 PowerPoint 追記 ● 翻訳結果ファイルにおける主な仕様：文字装飾全般の記述を変更 ● 初期パスワード変更画面：初期パスワード変更画面の概要/説明を追記 ● ファイル翻訳画面：ワード数上限の記述を追記
3	2021/9/30	P.8 翻訳結果ファイルの制限事項 出力ファイル形式 P.17 テキストを翻訳する P.20 翻訳の設定をする P.25 その他の使い方 表示言語を変更する その他画面変更	<ul style="list-style-type: none"> ● PowerPoint の記述を追記 ● ショートカットコマンドの記述を追記 ● 「翻訳設定」でファイル形式タブの追加に伴いファイル翻訳の画面に変更 ● 翻訳結果ファイルの形式（翻訳ファイルが PDF の場合）の記述を追記 ● 手順 3 以降の体裁変更 ● ラジオボタンラベル変更に伴う画面差替え ● サイドメニューアイコンおよびグローバルメニューアイコン変更に伴い関連画面とアイコン差替え
4	2021/11/12	P6. 概要 P7. 翻訳言語 P15. 翻訳の設定をする P18. 翻訳結果を修正して、逆翻訳で修正確認する P20. 翻訳の設定をする P26. パーソナル辞書 その他画面変更	<ul style="list-style-type: none"> ● パーソナル辞書についての記載を追記 ● 英中翻訳の基本サービス化の記載を追記 ● パーソナル辞書についての記載を追記 ● 逆翻訳についての記載を変更 ● パーソナル辞書についての記載を追記 ● パーソナル辞書について章を追加 ● パーソナル辞書追加に伴う画面変更

版	日付	変更箇所	変更内容
5	2022/1/24	P.2 関連マニュアル P.6 基本的なワークフローとユーザの役割 P.30 その他の使い方 P.34 用語集 その他画面変更	<ul style="list-style-type: none"> • デスクトップアプリマニュアルを追記 • 「システム設定」と「デスクトップアプリ」を追加 • 「メモ」追記 • デスクトップアプリについて節を追加 • パーソナル辞書を追記 • サイドメニューへのアプリ追加に伴い関連画面差替え
6	2022/7/28	P.7 動作環境 P.30 デスクトップアプリのダウンロードまたはマニュアルを確認する P.16、21 翻訳の設定をする	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Internet Explorer のサポート終了に伴い関連記事を削除 • タイ語、ベトナム語、インドネシア語から日本語への翻訳時の文体設定制限を「翻訳設定」のメモに追記
7	2023/11/14	P.2 関連マニュアル P.14～19 テキスト翻訳 P.20～26 ファイル翻訳 全体	<ul style="list-style-type: none"> • 「Mirai Translator® 翻訳 Tips & FAQ」の記事を削除 • 言語の自動検出機能追加に伴う記事変更 • パーソナル辞書のトグル化に伴う記事変更 • パーソナル辞書のトグル化に伴う記事変更 • 従量プランの記事削除 • その他、説明文の見直し
8	2024/4/2	P.10 初回のサインインをする P.33 サインインのパスワードを変更する	<ul style="list-style-type: none"> • パスワードの記号利用と最大文字数を変更
9	2024/5/13	P.7 動作環境	<ul style="list-style-type: none"> • スマートフォン・タブレットの動作環境を追加

版	日付	変更箇所	変更内容
10	2024/7/3	P.16、P.21 翻訳の設定をする P.21 翻訳の設定をする P.24～26 ファイルを翻訳する P.27～28 翻訳結果を確認またはダウンロードする	<ul style="list-style-type: none"> ● 特許翻訳専用モデル追記 ● ファイル翻訳でファイルをアップロードしたときに表示される事前確認画面に関連した操作手順を追加 ● ワード数定額プランとその他プランの場合の操作手順を明確化
11	2024/10/1	P.10 初回のサインインをする P.12 サインインをする	<ul style="list-style-type: none"> ● 2段階認証についての記載を変更
12	2024/11/11	P.7～8 おもな仕様	<ul style="list-style-type: none"> ● 翻訳言語追加に伴う記載変更
13	2025/1/30	P.36 Chrome 拡張機能をインストールする	<ul style="list-style-type: none"> ● Chrome 拡張機能の説明を追加
14	2026/3/3	P.23 翻訳の設定をする P.26 ファイルを翻訳する	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規 ● 翻訳ファイルが PDF の場合に、レイアウト指定できることを追記
15	2026/3/26	P.26 ファイルを翻訳する	<ul style="list-style-type: none"> ● 翻訳可能なファイルサイズ上限の引き上げに伴う記載変更